

殺しても、失っても、また

猗窩座 × 煉獄杏寿郎

成人指定
十八歳未満
閲覧入手禁止
同人書籍

国

の

お

ま

ま





「殺しても、失っても、また」のスピノフ本です。
本編で描かれなかった2人の夏の物語。

【殺しても、失っても、また】簡単なあらすじ

「また人として生まれるとは思わなかった

地獄に墮ちた者は永遠と闇を彷徨い続けると思ってたから」

自分が鬼だった頃の記憶を持って生まれた猗窩座

そこで出会ったのは前世の記憶は無く怪我の後遺症から

生まれつき身体が弱い杏寿郎だった

これが罪の意識なのか

杏寿郎の望む事は何でもしてやりたい

そうしなければ自責の念に押し潰れそうだった

助けた事をきっかけに毎週杏寿郎の通院前に公園で会って話をすようになる

猗窩座の持ち前の面倒見の良さと優しさに惹かれる杏寿郎。

誕生日と一緒に出掛けないかと猗窩座を誘いその帰り

杏寿郎は自分の気持ちを告白した

猗窩座は杏寿郎の想いを受けとめその夜、肌を重ね合った

しかし身体の弱い杏寿郎の命の灯火は消え始める

猗窩座が今生の意味を理解し苦しみ償う話

本編が気になる方はpixivにて公開しておりますので宜しければご覧下さい
pixivID→irorikatsudou

この本は、個人的な非公式ファンブックです。
原作者様・出版社などとの関連はありません

無断転載・複製・SNSへの発信を含む
webのアップロードを一切禁止します

同人活動をご存じない方や公式の目に触れる可能性のある
オークション・フリマアプリなどへの出品はご遠慮ください

夏

暑…

杏寿郎が通院の日

診療前の僅かな時間
公園で会って話をしていた

俺達は…

猗窩座!!

こっちだ!!

変わらず今日も
会って話をする

こっちは暑いと
敵わんな!

あー涼し…
病院のエントランスにして
正解だな…

季節を感じられるから
公園は好きだけどな

夏は熱中症を心配されてしまう
当分はここで我慢するしかないさそうだ

当たり前だろ
熱中症はやっかいだからな

水飲んだか?

ちゃんと
飲んでるよ

君が飲んできてくれ

病状の方はどうなんだ?

お前の誕生日以降
外出許して貰えないんだろ

病状は安定してる
と思うんだが…

通院以外は中々
許して貰えないな

通院は自宅から近いから
何とか1人で
行かせてもらってる

本当は君ともっと
色んな所へ行きたい
んだけどなあ

ここから…

20分くらい歩いたところに
小さな橋がある

来週の日曜に隣町の
花火大会があつて
そこからよく見れるんだ
出店も少し出てて…

許可が降りたら

行ってみるか？

日曜日

ポンポン

カキカキ

猗窩座

来てくれて
ありがとう

迎えに行くって
約束だからな

お前その格好

母さんに
着せてもらったんだ

猗窩座さん
今日は杏寿郎のこと
宜しくお願い致しますね

あ

母さん

父さんまで！

お父さんもね
杏寿郎の事が心配なのね

俺は身体の事を
心配しているのであって
交友関係に口出しするつもりは…

はいはい



今日は外出許可を
頂きありがとうございます

責任持って
杏寿郎さんをお預かりします

こちらもよろしく頼む！

猗窩座さんが一緒だと
思うと安心です

ね
あなた

う...それは...まあ



決して無理は
させません

何かあったときは
腹を斬る覚悟があります

杏寿郎さんを俺に
任せて貰えませんか

結婚のよいさつみたいなの...

あんな言い方をされたらな



では行ってきます!!



良いのか
俺まで浴衣着させてもらって

良いんじゃないか!!
よく似合ってるぞ

それにその浴衣…

あっ!!

この辺りから
祭りの提灯が出てる!!
雰囲気あるなー

あまりはしゃぐな

楽しいのだから
仕方がないだろう



あっ
すいません

人が増えてきたなー

ガヤリ
ガヤ

俺らが行く所も穴場だって
人が結構いると思うぞ



これははぐれたら
すぐに見失って
しまいそうだな

ア…



気をつけねば



猗窩座っ...



杏寿郎...

帰ろう



嫌だ

い...



人混みに酔ったか

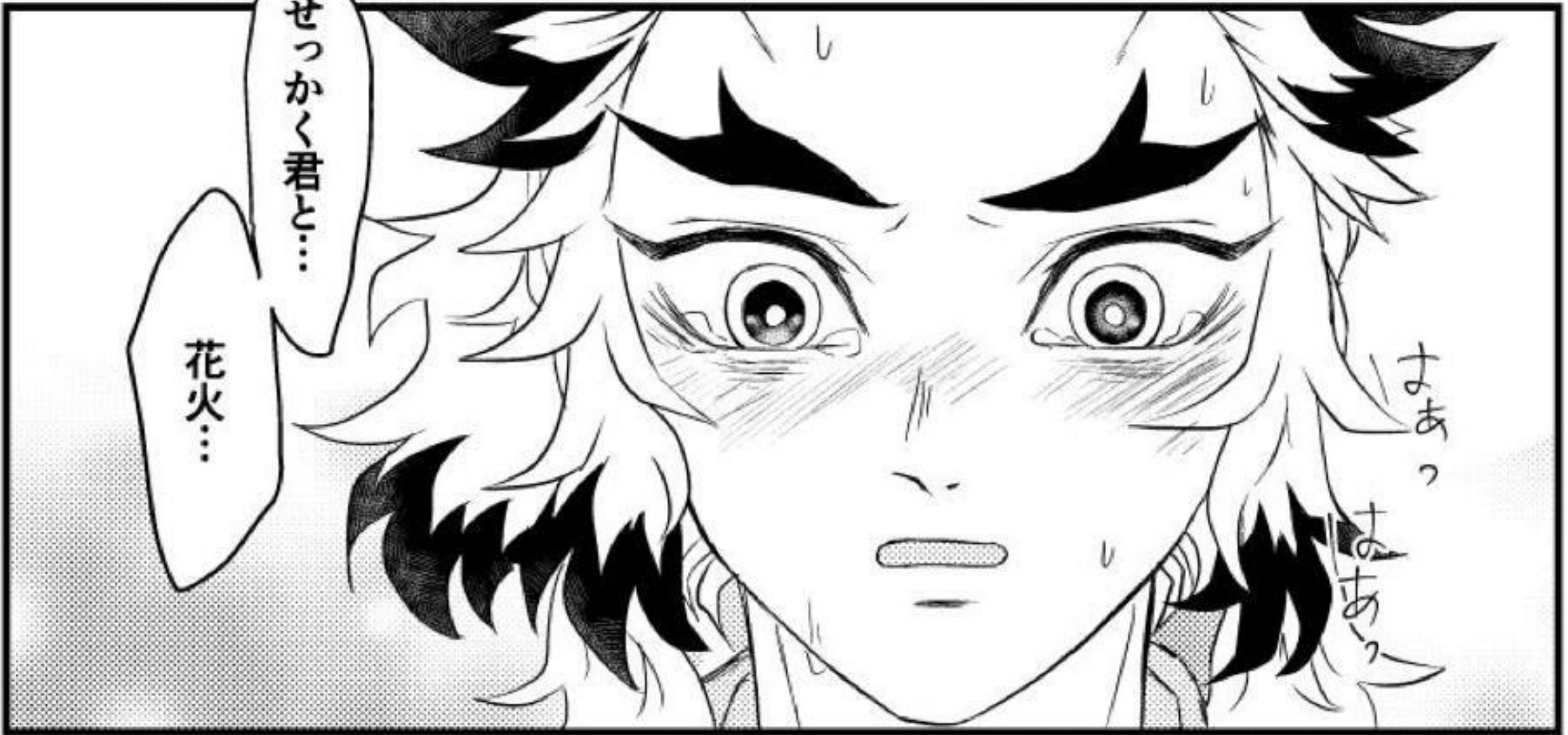
顔色が悪いし
脈も早い

平気なフリをするな



帰るぞ

ふう...
ふう...





薬飲まないと

余計脈乱れるだろ

ほら泣くから

ホッホッホッ
ホッホッ



あのなあ
俺は杏寿郎を任されてんの

何かあったら
花火どころじゃないだろ



もう泣くな...薬を

なあ杏寿郎...

セー...
セー...



ゴホッ
ゴホッ

泣くな...



すまない…
取り乱した…

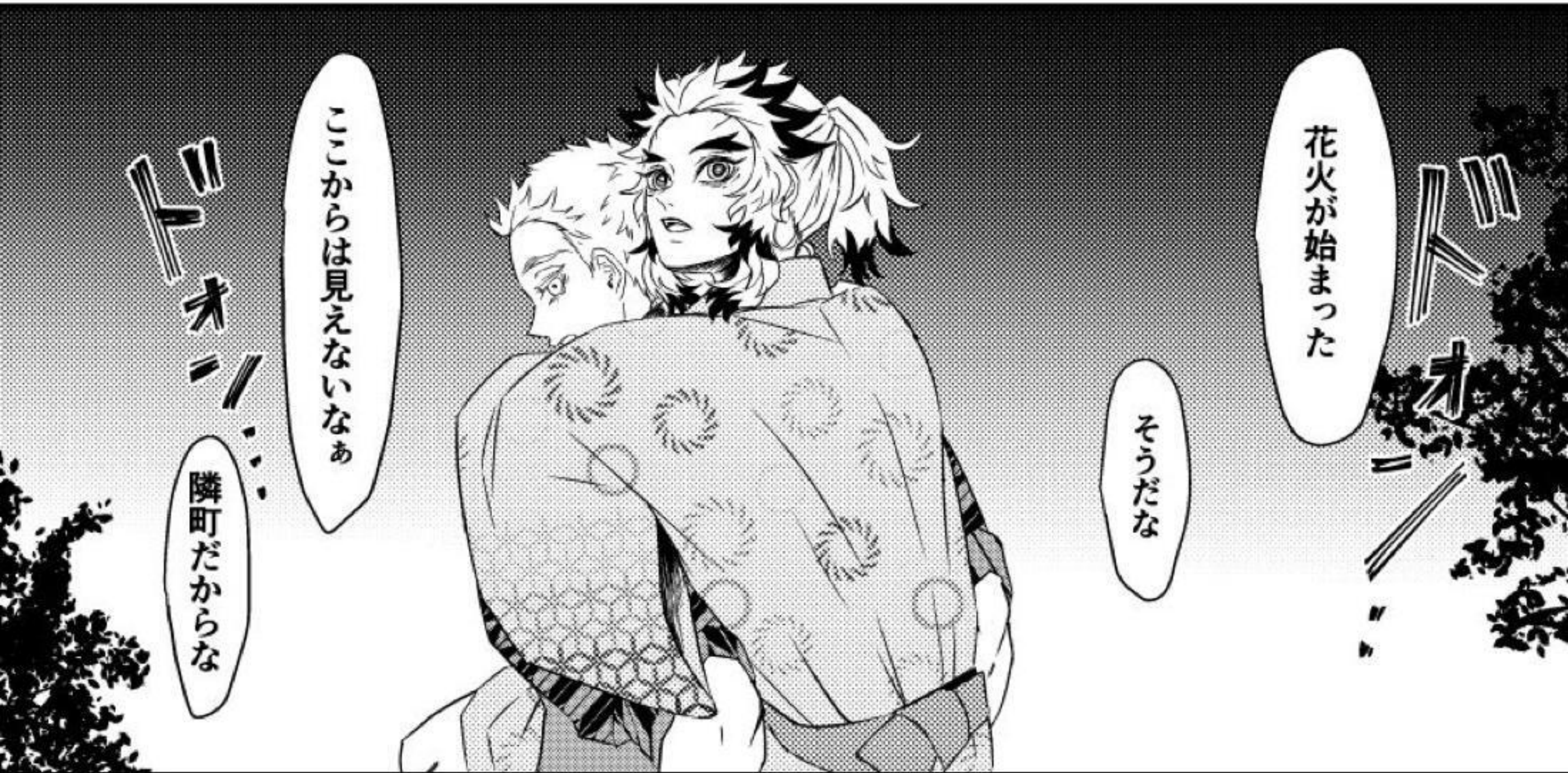
少しは良くな
ったか？

ああ…



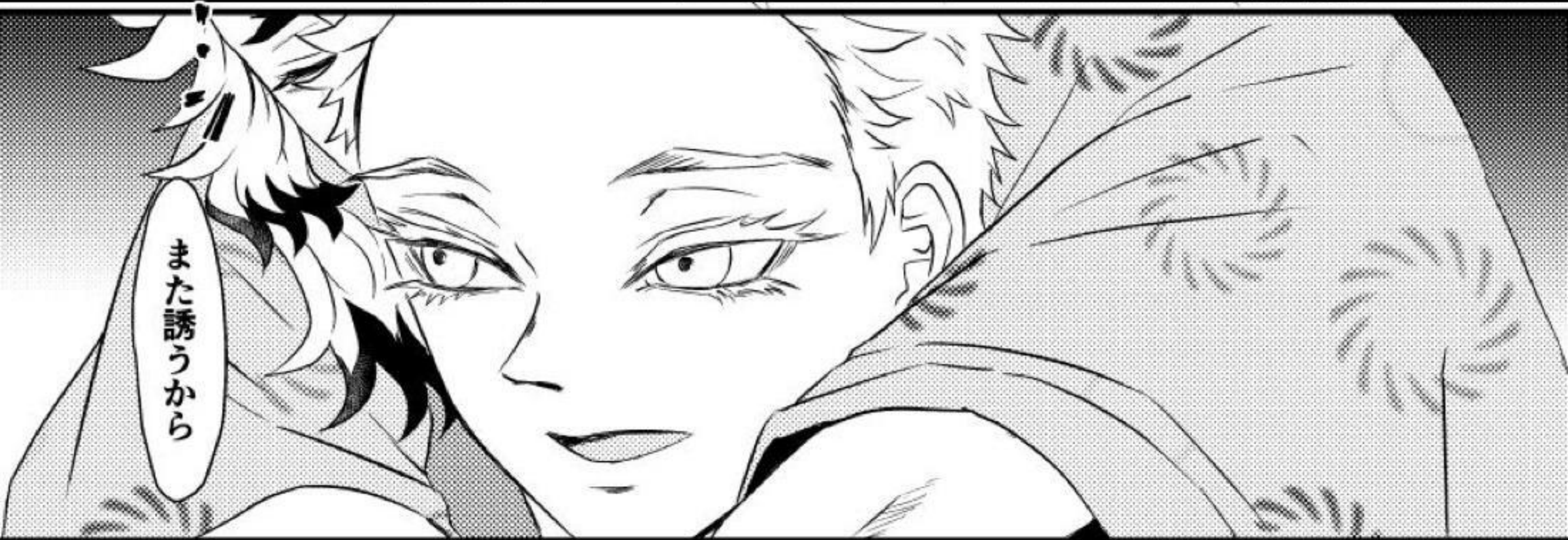
帰ろう







楽しいだろうなあ



また誘うから



来年は見ような

ド
オ
ン

ド
オ
ン

ド
オ
ン



杏寿郎っ!?

すいません
具合が悪くなってしまって
薬は飲んで状態は落ち着いています

このまま杏寿郎の
部屋に運びます

ごめんなさいね
猗窩座さん

素山くん
こちらに頼む



今お医者さんに電話したらね
容態が安定しているなら
このまま様子見で良いって

すぐに連れ帰って
下さってありがとうございます
ございます

いえ
大事にならなくて
良かったです



猗窩座さん



…猗窩座さんに
この浴衣は渋かったかしらね

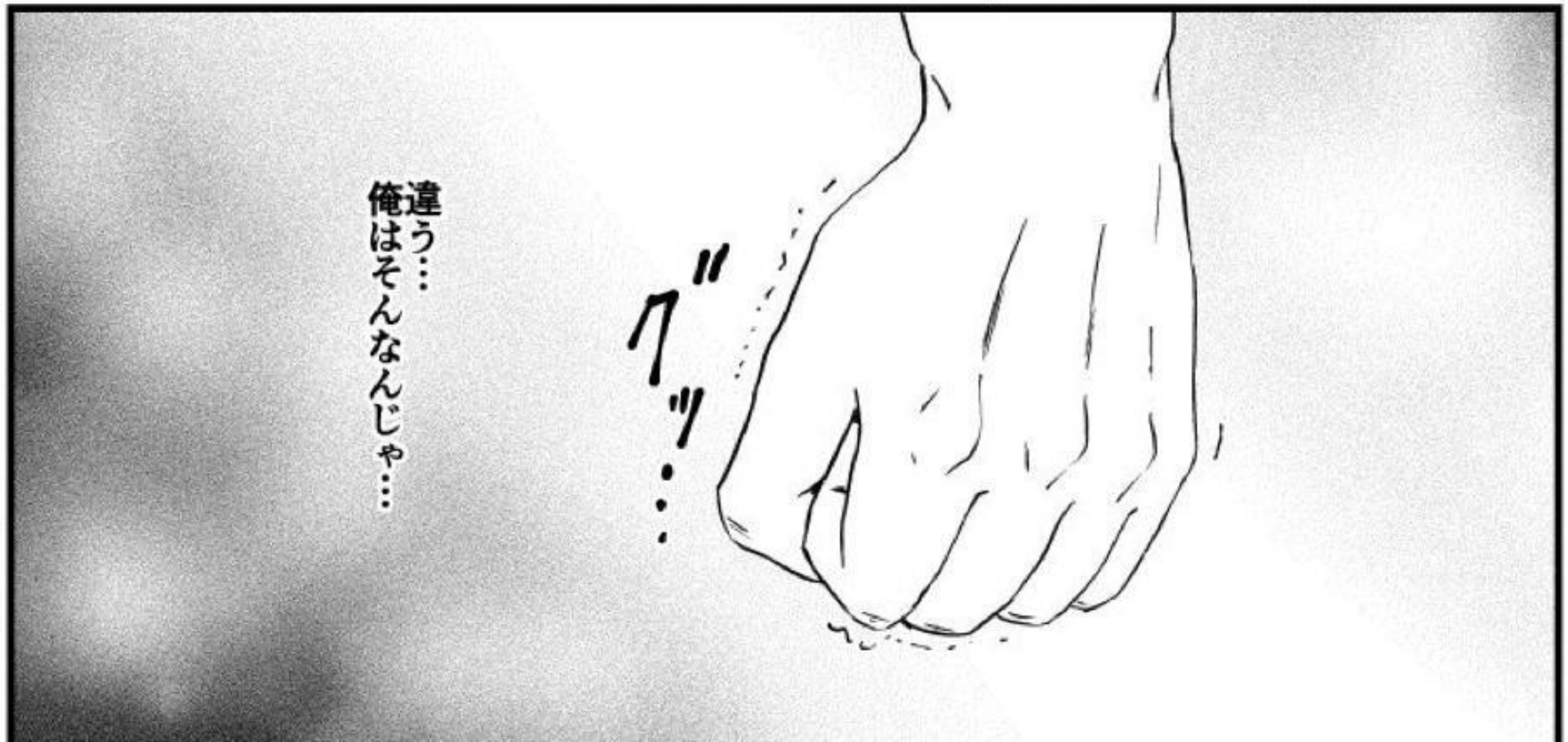
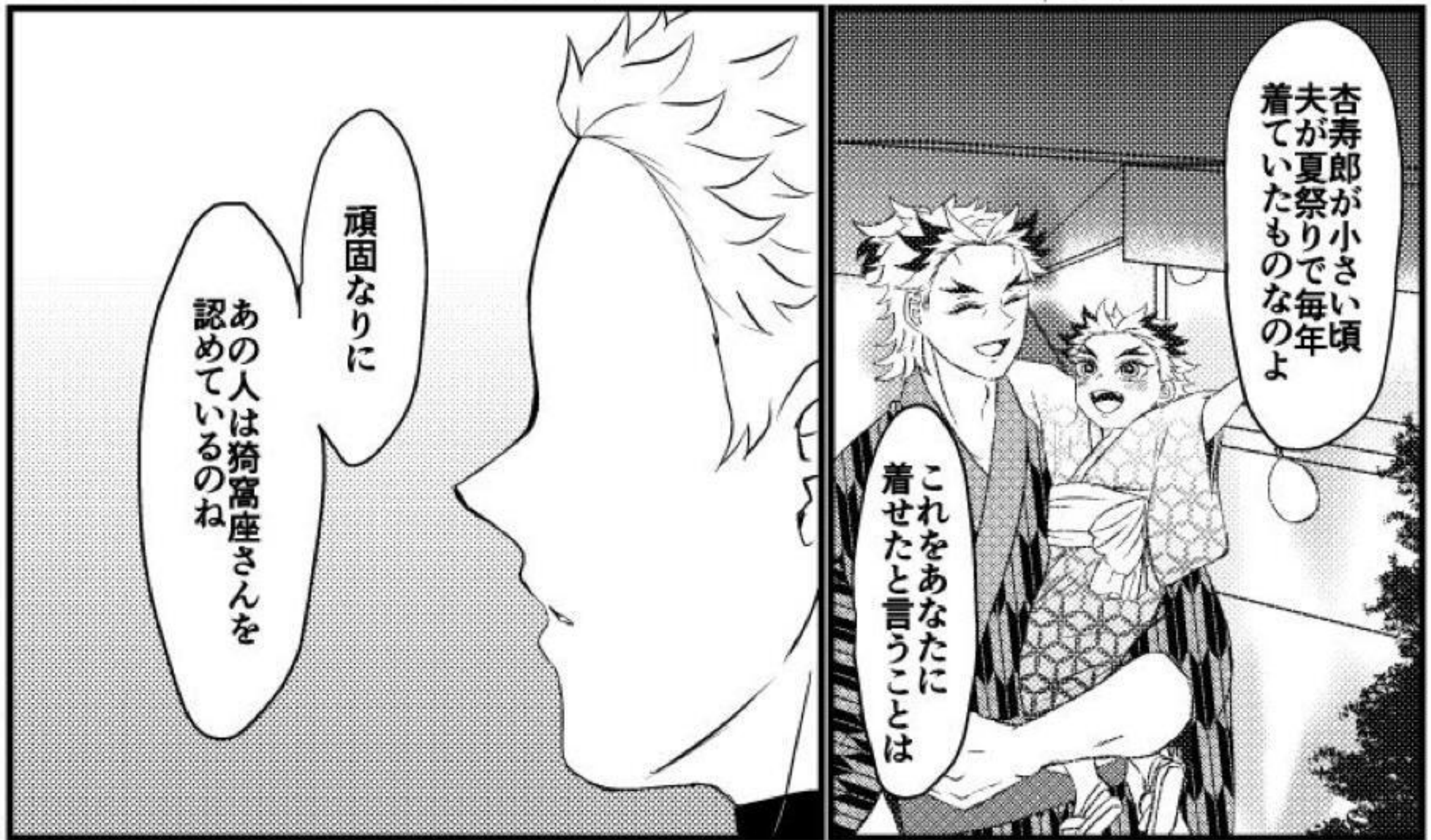


俺はこのまま帰ろうと思います

そんなもう?

杏寿郎にゆっくり
休んでもらいたいので

浴衣ありがとうございました
ございました



好意を向けられる事が
さらに自責を重くする

まるで生き地獄





杏寿郎：
具合はどうだ？



狛窩座

大丈夫だ
問題ない



花火は残念だったな

仕方がない
こうなるのは
慣れてる

気にさせて
ごめんな







俺のやりたい事…？



本当なら花火を
見てる時間だ

その間杏寿郎の
やりたい事をしよう



うん
でも身体に
負担がある事は駄目だ

えー

何だそのえーは



じゃあ…



たぐさん上がってるな

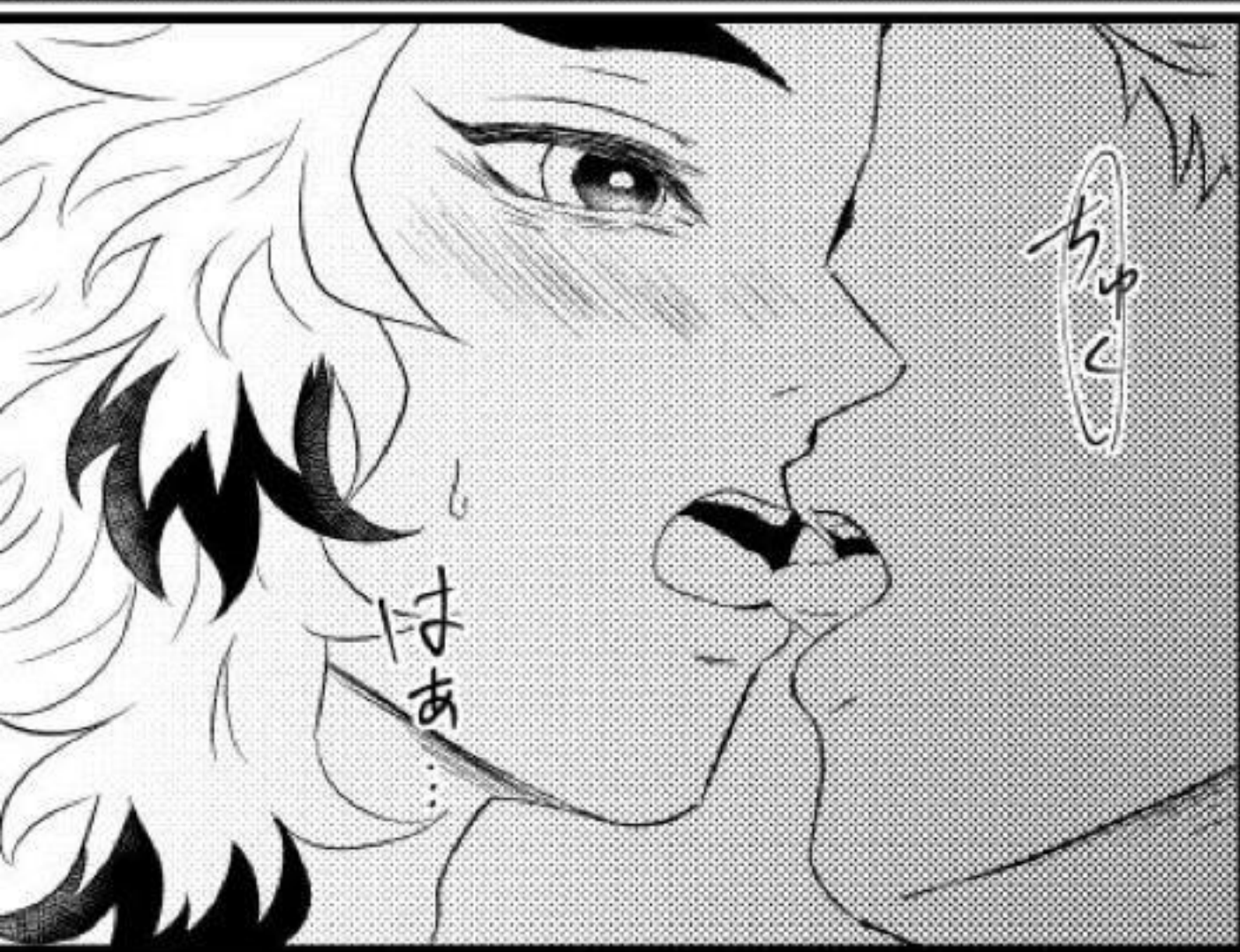
毎年夏に聞こえてたのは
隣の花火の音だったんだな

毎年聞いていたのか？

うん……この時間はだいたい
部屋でひとりだからよく聞こえるんだ



花火の音が聞こえる





猥窩座!?

抜いてやる

手でやるだけなら
体の負担も少ないだろ

めいち

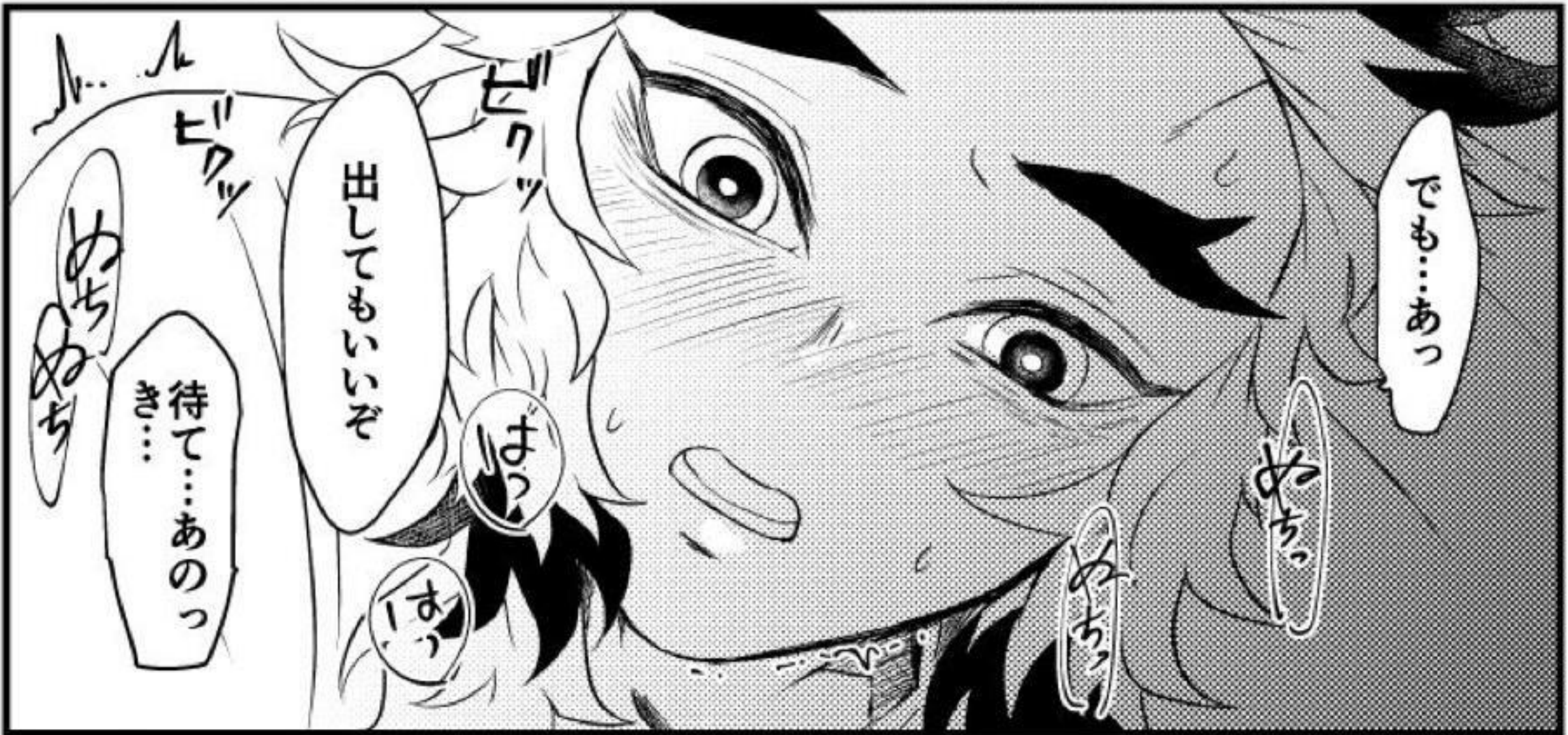
めいち



あっ

めいち

でも…あっ



出してもいいぞ

待て…あのっ
き…

めいち

めいち

めいち

めいち

めいち

めいち



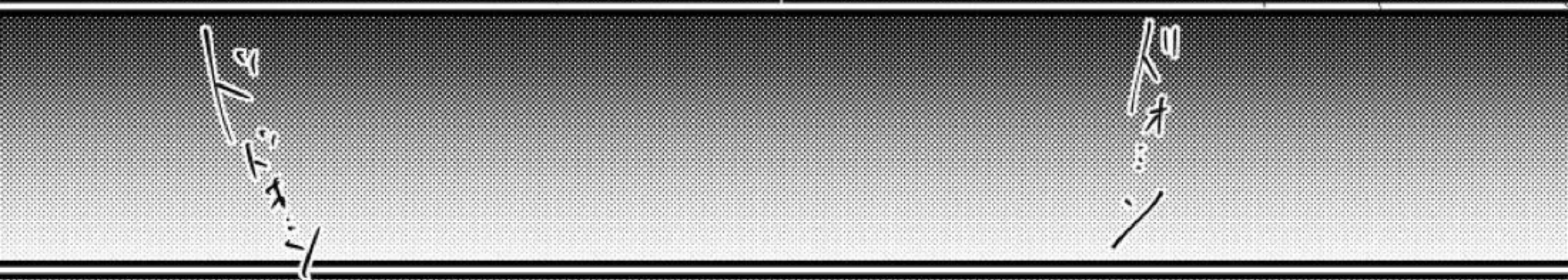
君のも触っていいだろうかっ



あ...



一緒に動かすか





花火終わってない...

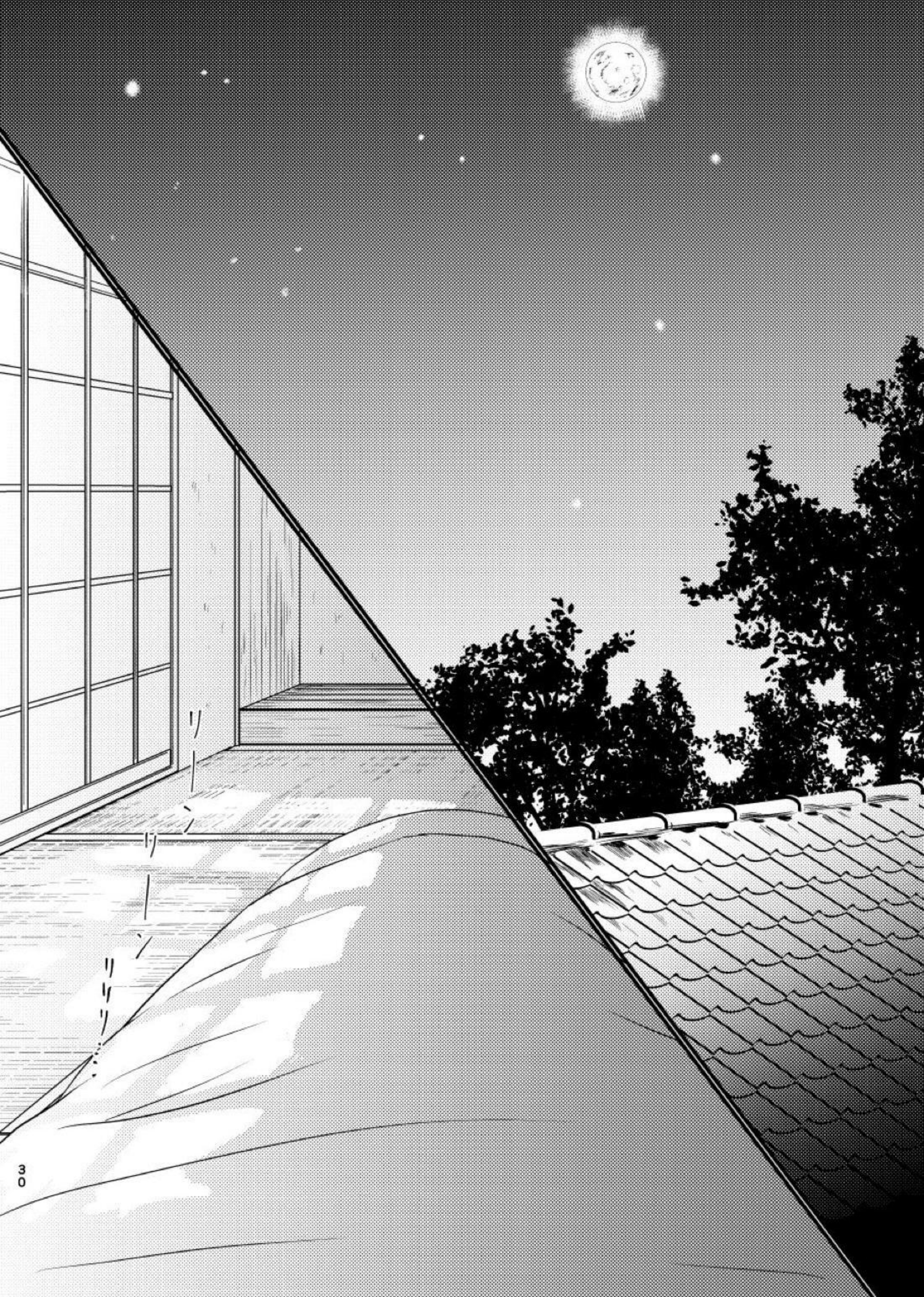
まだ...



ひとりにしないでくれ



わかった...







本当のお前は強かったんだよ

誰に頼ることもなく

自分の足で歩き
真っ直ぐ行先を見据えてた

俺と杏寿郎は…

出逢うべきではなかった

俺が杏寿郎を弱くしてしまっただんな

『殺しても、失っても、また~夏のおもいで~』を読んで頂き
ありがとうございました。

この2人の物語は完結していたのですが本編を読み返していて
ふと思いました。1年間のお話なのに夏だけ描いてない…と。

長編だったので長くなりそうな夏は省いたのでしたっ！

この2人の夏かあと考えたら最後ストーリーが脳内に溢れてしまって
急遽描くことを決めました。

そしてこの様なお話になりました。

楽しい夏…とも思ったんですが猗窩座の禊漫画なので

それを忘れてはいけないと切ないお話となりました。

本当はお祭り楽しんで欲しかったです。でもそんな上手くはいかないんです。

だってそうゆう物語だから…。

しかし切ない話は感情込めて描けるので好きです。きっとこれからも

何らかの形で色んな物語を描くと思います。

炉

『殺しても、失っても、また~夏のおもいで~』
発行2023/5/4
煙突と猫 炉
loxolayy@yahoo.com
Twitter@irorikatsudou